

TOPICS & INFORMATION

3年ぶりに賀詞交歓会を開催

公益社団法人日本ボウリング場協会及び日本ボウリング場事業協同組合が主催する「令和5年賀詞交歓会」が1月17日、前回の品川プリンスホテルから東京ドームホテルに会場を移して3年ぶりに開催された。

出席者は、小池百合子東京都知事をはじめとする来賓、マスメディア、ボウラー団体や商工会関係者ら約180名。前回比4割減という数字が、コロナ禍の3年でボウリング界が被ったダメージを端的に物語っていたが、年頭挨拶に立った武田竜会長は「兎年は“飛躍の年”と言われている。いま業界はひとつ。一丸となって前に進んでいきたい」と反転攻勢を誓った。

その後、式次第は本紙スタッフ・村松加王里の司会進行で滞りなく進み、東京運動記者クラ



▲会の冒頭、BPAJの現役員18名が登壇し、武田竜会長が年頭挨拶を行った

ブボウリング分科会による22年度表彰では“3冠王”藤井信人がプロ部門、全日本選手権マスターズ、栃木国体の成年男子個人戦、全日本大学個人選手権を制した斎藤翔選手(同志社大)がアマ部門の最優秀選手賞、デビューイヤーに公式戦初勝利を挙げた昨年度のトップ合格新人・大久保雄矢がニュースター賞の表彰を受けた。



▲(左から)藤井信人、斎藤翔、大久保雄矢の3選手が東京運動記者クラブの表彰を受けた

2023JLBC 関西初投げ大会

ジャパンレディースボウリングクラブ(JLBC)関西支部恒例の「2023関西初投げ大会」が1月19日、神崎川ダイドーボウルに石井利枝会長、寺下智香ら10名のプロやサポーター会員

を含む52名が参加して行われた。4Gのハンデ戦で争われた大会は、般谷晴代選手が998のスコアで4年連続優勝。同選手は合わせてHG賞(234)も獲得した。



▲大会参加者の記念写真

第38回RNC杯争奪 香川県選手権 池内元気、佐野夏帆両選手が優勝

香川県最大のアマチュア競技大会でTV放映もある「第38回RNC杯争奪香川県ボウリング選手権」が昨年12月11日、アマミュージアム高松に118名(男子81、女子37)の選手が参加して開催された。

の結果、男子は池内元気選手(坂出中央ボウル)、女子は佐野夏帆選手(アマミュージアム高松)がともに3連勝して優勝(佐野選手は前回大会に続く2連覇)。また、予選6Gの上位者5名(男子3、女子2)の合計点で争われる香川県協会加盟センター対抗の団体戦は、開催センターのアミュージアム高松が制している。

競技は予選6G・準決勝3Gを経て男子9名、女子6名のトーナルピン上位者がシュートアウト方式の決勝で覇を競った。そ



▲上位入賞者。左から女子1~3位、男子1~5位、団体戦優勝センター代表

シーズントライアル 2023 ウィンターシリーズ 宮内圭次郎が最年長パーフェクト記録を更新!

JPBAのシーズントライアル2023ウィンターシリーズは、1月16日に予定されていたC会

場(牧野松園ボウル)が40名の最少遂行人数に満たなかったため中止となり、3会場での開催となった。各会場の上位入賞者は以下のとおり。

- A会場(1月18日/ウニクスボウル南古谷店=40名参加)
 - 優勝: 小林 誠(39期)
 - 第2位: 坂本 就馬(59期)
 - 第3位: 佐藤 貴啓(57期)
- B会場(1月23日/品川プリンスホテルBC=112名参加)
 - 優勝: 森本 健太(51期)
 - 第2位: 山本 勲(44期)
 - 第3位: 田中 涼也(59期)

●D会場(2月1日/コーシンボウル=54名参加)
 優勝: 大久保雄矢(60期)
 第2位: 原口 優馬(60期)
 第3位: 道菅 真(47期)

今シリーズでは3会場で計10個の公認パーフェクトが達成されたが、そのうちの一人、B会場の宮内圭次郎(12期/総合13位)は、2020年に柴田英徳(11期)が達成した当時の71歳117日を上回る75歳125日で、JPBA最年長パーフェクト記録を大幅に更新した。



▲最年長パーフェクト記録更新の宮内(©JPBA)

三恵観光が両丹日日新聞に寄付金を贈呈

昨年、開業50周年を迎えたサンケイボウル(京都府福知山市)は年末の12月17日、恒例の「第36回三恵観光社長杯チャリティボウリング大会」を開催した(参加者は午前・午後の部合わせて142名)。

恵観光株式会社の杉本潤明社長(写真左)から贈呈された。この寄付金は地域福祉向上のため、授産施設・介護施設の生活用具や備品購入に充てられる。

同大会では毎回、参加費の半額とストライク募金(ストライクを出した選手が厚意で寄付)の全額を、両丹日日新聞社を通じて寄付しており、今回集まった19万9071円が同20日、三



BELL フェス 2023「スポコン編」は全日本プロ選手権のオイルパターンを採用

4月1日、本八幡スターレーン(千葉県市川市)で開催されるJPBA承認大会「BELLフェス2023『スポコン編』」(主催:株式会社BELL/鈴木馨代表)の出場プロは以下のとおり。

吉田文啓/須田毅/佐藤秀樹/正田晃也/堀ノ内智大/浅田梨奈/三上彩奈/棚橋孝太/斉藤琢哉/藤井信人/谷合貴志/斎藤剛一/森本健太

平井翔/安藤瞳/鈴木馨
 今大会はハンデなしのスクラッチ戦で、全日本プロ選手権のオイルパターンを採用。予選6G・準決勝4G(0スタート)を経て上位4名が決勝ステップラダー(1Gマッチ)にて優勝を争う。

観戦料は4000円。なお、アマチュアのエントリー(定員56名)はすでに締め切られている。



トーナメントカレンダー

開催日	大会名	開催センター
〈アマチュア〉		
2月18日(土)~19日(日)	NBF第49回全日本ダブルス選手権	牧野松園ボウル(大阪)
2月20日(月)~22日(水)	JBC第54回全日本大学個人選手権	キョーイチボウル宇治(京都)
2月25日(土)	KUWATA CUP2022~2023アマ部門準決勝	品川プリンスホテルBC&東京ポートボウル(東京)
3月4日(土)~5日(日)	ABBF寺尾杯争奪 第49回全日本実業団支部対抗選手権	稲沢グランドボウル(愛知)
〈プロ・オープン〉		
2月16日(木)	ラウンドワンGCB2023予選ラウンドC	ラウンドワン高松店(香川)
2月26日(日)	KUWATA CUP2022~2023決勝大会	東京体育館特設レーン(東京)
2月28日(火)	ラウンドワンGCB2023予選ラウンドD	ラウンドワン上尾店(埼玉)

最新の技術、豊富な経験を持つ **ドリラー6名在籍**

当センター専属プロボウラー 時本美津子プロ、当センター専属プロボウラー 鈴木理沙プロ、当センター専属プロボウラー キムスルギプロ、当センター専属プロボウラー 名和秋プロ、当センター専属プロボウラー 市原電太プロ、当センター専属プロボウラー 永野すばるプロ、当センター専属プロボウラー 江頭善文プロ

JR横浜線・相模原駅徒歩2分 **相模原パークレーンズ**

http://parklanes.jp/ TEL. 042-755-1110

オンラインショップのパイオニア

今すぐアクセス